

都道府県医師会 会長 殿

公益社団法人 日本医師会
会長 松本 吉郎
(公印省略)

防災推進国民大会 2024 の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本職が議員として参画しております防災推進国民会議（議長 清家篤 日本赤十字社社長）が主催者の一員となり、「防災推進国民大会 2024（ぼうさいこくたい 2024）」が 10 月 19 日（土）、20 日（日）に熊本県熊本市の会場とオンライン上にて開催される予定です。

本大会では、国民や多様な団体・機関等が一堂に会し、防災に関するシンポジウムや展示等が行われるとともに、上記の通りオンラインでの出展も行われます。

本会といたしましては、下記の通りオンラインでシンポジウムセッションを出展します。アーカイブとして YouTube の公益社団法人日本医師会公式チャンネルにも掲載予定ですので、ご覧いただけますと幸いです。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくとともに、貴会管下会員等への周知方につきご高配のほどよろしくお願い申し上げます。また医療関係者だけではなく、一般の方々のご参加についてもご周知いただけましたら幸甚に存じます。

記

◆防災推進国民大会 2024（ぼうさいこくたい 2024）

開催日：10 月 19 日（土） 10：30～18：00

10 月 20 日（日） 10：30～15：30

会場：熊本城ホール、熊本市国際交流会館、花畑広場

H P： <https://bosai-kokutai.jp/2024/>

本会出展：セッション（オンライン）…10 月 19 日（土）14：30～16：00（予定）

YouTube の公益社団法人日本医師会公式チャンネルにも掲載予定

主催：防災推進国民大会 2024 実行委員会（内閣府・防災推進協議会・防災推進国民会議）

参加費：入場無料

日本医師会セッションページ：<https://bosai-kokutai.jp/2024/so7/>

防災推進国民大会 2024 日本医師会セッション
地域に根ざした医師会活動プロジェクト 第3回シンポジウム
「令和6年能登半島地震～被災地に寄り添った医療支援とは？」

趣旨

日本医師会では、東日本大震災以降、「被災地に地域医療を取り戻す」ことを目的に、日本医師会災害医療チーム（JMAT）の活動を行ってきました。

被災地の復旧・復興の過程には長い期間がかかるため、災害急性期以降、息の長い支援が必要となります。また、発災から復旧・復興までの過程では、支援体制だけでなく、被災地側の受援体制も重要となります。

今回は、令和6年能登半島地震で支援を行った北海道医師会及び富山県医師会、そして被災地の医師会として活動するとともに、全国からの支援を受け入れた石川県医師会から、今後の大規模災害を見据え、今回得られた知見や教訓を共有いただきます。また、今回の防災推進国民大会の開催地で、令和6年能登半島地震では支援を、そして平成28年熊本地震、令和2年7月豪雨では、被災地として受援も経験した熊本県医師会にご参加頂き、シンポジウムセッションを行います。

本シンポジウムセッションは、「地域に根ざした医師会活動プロジェクト第3回シンポジウム」として収録され、その動画の一部を「防災推進国民大会2024」の日本医師会セッションとして配信いたします。

当該動画は、2024年10月19日（土）、20（日）に開催される「防災推進国民大会2024」で配信され（日医セッションは 10月19日（土）14:30～16:00）、YouTubeの日本医師会公式チャンネルにもアーカイブとして掲載予定です。

防災推進国民大会（ぼうさいこくたい）

自助・共助の重要性が国際的な共通認識とされた「仙台防災枠組2015-2030」（2015年3月「第3回国連防災世界会議」にて採択）を踏まえて発足した防災推進国民会議の他、防災推進協議会、内閣府の三者主催によるイベント。

国民の防災に関する意識向上を目的とし、様々な省庁、地方自治体等の公的機関、団体、企業、非営利法人が出展、セッションを行う。今回で9回目の開催であり、日本医師会も毎回出展してきた。今回の開催地は熊本県。

主催者の一つである防災推進国民会議は、2016年に設置され、各界各層の有識者をもって構成し、中央防災会議会長（内閣総理大臣）が開催するもの。日本医師会長が議員に就任している。

防災推進国民大会 2024 日本医師会セッション
地域に根ざした医師会活動プロジェクト 第3回シンポジウム
「令和6年能登半島地震～被災地に寄り添った医療支援とは？」

収録日：2024年9月21日（土）

14時～16時30分

会場：日本医師会館

※医師会活動プロジェクト 第3回シンポジウムとして収録する動画の一部を防災推進国民大会のオンラインセッションとして配信する。

開会

挨拶 松本 吉郎 日本医師会 会長

座長イントロダクション

田名 毅 氏（沖縄県医師会 会長）

パネリスト

- 秋富 慎司 氏（日本医師会総合政策研究機構 主任研究員）
- 村上美也子 氏（富山県医師会 会長）
- 大石 賢斉 氏（医療法人山桜会栗倉医院 院長）
- 中川 麗 氏（JR札幌病院プライマル科(救急総合診療科) 科長

/札幌市医師会 理事)

- 西 芳徳 氏(熊本県医師会 理事)

ディスカッション

総括 茂松 茂人 日本医師会 副会長

閉会



ぼうさい こくたい

2024 in 熊本

みんなで
行くモン!!



©2010 熊本県くまモン

第9回防災推進国民大会

復興への希望を、
熊本から全国へ

～伝えるばい熊本!
がんばるばい日本!～



写真提供：熊本城総合事務所

開催日

10/19 土・20 日

10:00～18:00 (予定) 10:00～15:30 (予定)

開催場所

熊本城ホール、熊本市国際交流会館、花畑広場

詳しくはWEBサイトで!

ぼうさいこくたい

検索



入場・参加
無料

一部オンラインでも
配信予定

主催：防災推進国民大会 2024 実行委員会（内閣府・防災推進協議会・防災推進国民会議） 協力：熊本県・熊本市

併催
イベント

「世界津波の日」2024
高校生サミット in 熊本

&

創造的
復興見学ツアー



詳細は裏面を
ご覧ください

ぼうさいこくたい併催イベントのご案内

ぼうさいこくたいと連携して、開催地である熊本県が以下の2つのイベントを主催します。こちらもぜひご参加ください

創造的 復興見学ツアー

10/21月

プラン1

熊本地震(阿蘇方面)

桜町バスターミナル

震災ミュージアム KIOKU、
旧東海大学阿蘇キャンパス、
旧長陽西部小学校、
数鹿流崩之碑 展望所
(途中、昼食休憩)

道の駅 あそ望の郷くぎの

益城町布田川断層帯

桜町バスターミナル



プラン2

※行程・訪問先は変更となる可能性があります

令和2年7月豪雨(人吉・球磨方面)

桜町バスターミナル

球磨村総合運動公園さくらドーム
(球磨村災害語り部ガイド)

昼食休憩

観光複合施設 HASENBA、
青井阿蘇神社周辺

桜町バスターミナル



詳細日程は
こちらから

<https://va.apollon.nta.co.jp/bousai-kumamoto2024/>



[金額]

参加者には昼食代、施設入
場料、体験料をご負担いた
だきます。

[催行時間]

催行時間は9時~15時30
分を予定しております。

[定員]

定員は各プラン35名程度(先
着順)を予定しております。

[プラン]

プラン1、プラン2のどちら
かをお選びいただき、ご希望
のプランに参加いただけます。

実施主体

主催：熊本県(危機管理防災課) 事務局：株式会社日本旅行熊本支店

お問い合わせ

株式会社日本旅行 熊本支店 営業時間 平日 9:30~17:30(土日祝は休業)

TEL:096-354-4480 Email: bousai-kumamoto2024@nta.co.jp



©2010 熊本県くまモン

「世界津波の日」2024 高校生サミット in 熊本

ライブ配信 ((●))

10/23 24
2024 WED THU

熊本地震や令和2年7月豪雨といった自然災害の経験や教訓を次世代へ継承し、将来の防災・減災のリーダーの育成と世界各国のきずなを一層深めることを目的に「世界津波の日」高校生サミットを開催します！

視聴をご希望の方は公式HPをご覧ください →

※会場での観覧はできません。



全体
テーマ

“熊本の教訓を世界へ、そして未来へ”

～熊本地震や集中豪雨など大規模自然災害を経験した熊本で、命を守る対策と創造的復興を学ぶ～

世界40カ国・地域、約500人の高校生が集い、自然災害から命を守るため、自分たちに何ができるかをディスカッションし、宣言文としてとりまとめ、総会・閉会式で報告します。

「世界津波の日」2024 高校生サミット in 熊本実行委員会(熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、熊本市教育委員会)